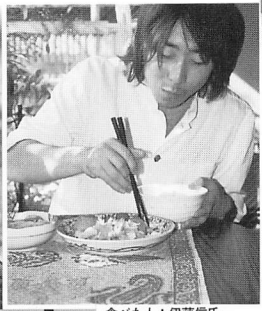


京都のINGを CHECK IT OUT!!

ロコミ情報カタログ

編集長の今日の愛言葉 アンジェリーひとりのあー！

うちのまかない



食べた人：伊藤信氏
作った人：早司店長
レギュラーメニュー同様、登場頻度も人気も高いのがクーンお得意の辛モノメニュー

●COO-CIN クーシン
京都市上京区寺町通今出川下ル扇町277-1
☎075-255-6475
●11:30~14:00 18:00~23:00
日・祝18:00~23:00/月休



釣ったバイトにも 美味しいメシ 多国籍料理の裏で 見え隠れする愛情劇

「まかないは、バイト選考の重要ポイント」とは、店主とバイト君、双方のお言葉。旨いモノをエサに人材獲得を狙う店主と、まかないの良し悪しが死活問題にまで発展しかねぬ一人暮らしのバイト陣。両者の思惑を背負った当の献立は、野菜メインの優良児。「安く上げるのが大変や」と言いながら、白菜の外の葉なんかの捨てモノに粉れて顔をだすお肉のEとEとこや、「目分じゃ買わへんやろうから」と、まかない用に旬の魚を仕入れたりの親心。店主の術中にはまったが、週6勤務に昼夜連動の健勝者に出動日以外のまかないタイムにもなせかフラツと現れる旋破りの強者まで登場。彼らに対応するために献立組みにもひととテク。カレー→カレーうどん→豆腐のカレー煮なんて、カレーを日毎に進化させるオカンっぽい芸当も、下宿男子の里心をくすぐる裏ワザ!?

じゃがいもと牛肉のコロケートマトソースがけ、サラダ白菜と豚肉のスープ煮、白御飯

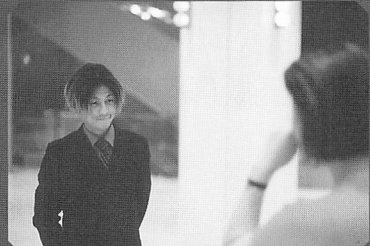


恋の場外乱闘

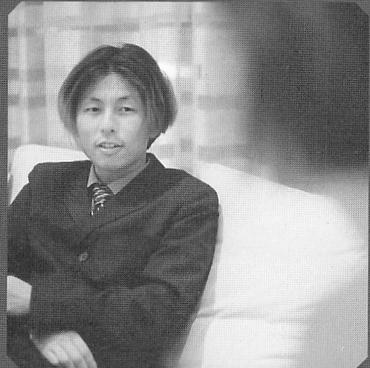
30歳を目前に、どんなオキテやぶりを使ってもカレンを作る!と誓ったライターの私だが...

先日のコンパ(その模様は5~6月号で紹介)もミゴトに撃沈。また一つ、連敗記録を更新した。ふう〜。しかし、このままコンパだナンだと徒手空拳で繰り返しても、ムダな徒勞に終りそう。ナニか打開作はないものか。

教えて!ホストさん 編



そんな時知り合ったのが、元ホストの葵さん。大学を卒業後、音楽を志し上京するも、挫折。小遣い稼ぎで始めたホストから、26歳にしてホストクラブ(しかも歌舞伎町の社長に君臨、てな経歴をもつ)で、ひらめいた。ホストといえば、酸いも甘いも噛み分けた...



色恋沙汰のマエストロ。彼を指南役に「イイ女」の条件&私のワークポイントをひとつご伝授してもらおう!「ポリシーを持って女(ひと)がいいですね」と、よどみなく言い切る彼。なるほどポリシーねえ。で、私のダメポイントは?「う〜ん、見たところ...」



「男に甘えるタイプじゃないでしょ?」うっ、四星。「あんまりしっかりタイプだと、男も親と一緒にいるような気になっちゃう(笑)。少々ヌケてるくらいでいいんですよ。確かに。会う人ほとんど初対面でな職業柄、「ナマられてはイカン!」と常に気張ってるかも。



「でも、まっすぐ人の目を見て話すのはイイこと。自分に後ろめたさが何もナイってことですから」と言い残し、氏はスーパで去って行った。そうか、ヌケてるようでも実はしっかり自分を持ってるとよ〜んてのがいいんだね!この緩急のつけ所が勝ち組へのキメ手と見た。

Cafe 椅子図鑑

Lugol ルゴール

京都市中京区新町御池上ル中之町50-1
シェモア御池新町1F
☎075-213-2888
●11:00~23:00/無休



店内には、耐掛の無いものや座の素材が皮のもの、背もたれのデザインが微妙に違うものなど、7タイプのイスと2つのソファあり。色は他にダイークブラウンや象牙色など

バブルは弾けど時代は巡る ブランド不問の「くずし」系
円錐足のエググチェア。ミッドセンチュリーなインテリアをこそここで見掛けるよまなになった現状から察すると、やはりこちらもデザイン系系。いいえ、実はこれ大阪ドームのイスなんかを作っている業務用品会社の商品に、あめ色やオリーブなどチェアの部分のカラーと素材の布をオーダーしたものだ。壁は白、新進作家のアート作品を展示。と、イマドキ顔なカフェながら、その裏にあるコンセプトは、「70年代の若屋」。だからイスのデザインも、アメリカで流行ったものを日本で取り入れ、アレンジを加えたら「ちよっとマチガちっちゃった」風を目指す。ゆったり肘掛にもたれかき、大きなワイングラスを回す姿がよく似合う仕上がりに!

ふるる



表紙の写真と投稿文コーナーはメンバーみんなでセレクト。プロ志望の人、そうでない人に関わらず、心にブルとくる作品募集

Kyoto Minima Magazine

自分なりにがんばってること、感じることを伝えたい!そして「心が震えるようなフリペ作り」をモットーに生まれた「ふるる」。OL、学生を交えた計6名のメンバーがネタ集め&取材に東奔西走。編集担当のお姉さま方がアメとムチを駆使して、メンバーを巧みにコントロール。おかげで突撃取材を拒否られようが、どこ吹く風のたぐましさ姿に成長。柱となる特集では、同年代のメンバーだからこそ分るナマの声がギッシリ。人気企画「京のTAMAGOたち」には、様々なジャンルで一人前を目指す若者が登場する。メンバーはもちろん、紙面のひたむきさほだされて、シニア世代にもファン拡大中!



陣頭指揮を執る編集サイドのお姉さま方。激しいメスを出さず一方で、全員集まるとお菓子広げて歡談タイムになることも

ココロのバイブをONにする ユース世代の羅針盤 次の主役はアナタかも!

3か月に1回発行
●問い合わせ先 (財)京都市ユースサービス協会
k.y.serv@kyoto.email.ne.jp
●配布先 京都府南部の大学・公共施設・京都市立高校
市内7カ所の青少年活動センター α-STATION